

日本酒、ビール、笹団子…

大学発「美味、いかが

都内でフェア 新大など参加

全国各地の大学が開発する食品を一堂に集めて販売するイベント「大学は美味しいフェア」が2日、東京都渋谷区の新宿高島屋で始まった。新潟

大学の学生が栽培した酒米を使った日本酒「新雪物語」のほか、東京家政大学と県内企業が協力して作った商品などが並び、来場者は学生らと会

話しながら買い物を楽しんでいた。フェアは2008年に始まり、3回目の今回は過去最多の31校が参加した。新潟大は新雪物語の



新潟大学など全国31校の自慢の味が並んだフェア＝2日、東京都渋谷区

大吟醸や生原酒などに加え、ビール「越の知恵しほり」を販売。同大学院自然科学研究科1年の佐藤慎太郎さん(23)らが「減農薬で造りました。試飲どうぞ」などと呼び掛けた。

東京家政大と上原酒造(新潟市)、酒米生産者のエコ・ライス新潟(長岡市)が、昭和初期に途絶えた酒造米白藤を復活させて加工した日本酒や笹団子も人気を集めていた。

新雪物語の大吟醸を試飲して購入した新宿区の広実智絵さん(32)は「おいしくて飲みやすい」と話していた。

同フェアは8日まで。